



# 群馬の土地改良

No.245 平成30年5月31日

館林市（つつじが岡公園）

## 就任のご挨拶

群馬県土地改良事業団体連合会

会長 熊川 栄  
(嬭恋村長)



平素より会員並びに関係諸団体の皆様には、本会の運営はもとより農業農村整備事業の推進につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第61回通常総会において役員の任期満了に伴う改選で理事に再任され、その後の理事の互選により、引き続き会長に選任されました。

2020年には第43回全国土地改良大会(群馬大会)の開催が決定し、全国に向けて農業・農村の重要性と「農」や「食」「環境」を支える農業農村整備の役割について情報発信する貴重な機会を得ることが出来ましたので、大会開催に向けて役職員一丸となって精一杯努力していく所存でございます。

さて、農業・農村では、農業従事者の高齢化、減少等に

より、農地・農業用施設の管理や営農の継続が困難になるなど、農家の営農意欲にも懸念をもたらしており、若い世代が希望を持って農業に従事する環境を整備し、農村の活力を向上させることが喫緊の課題となっております。

昨年9月には土地改良法が改正され、担い手への農地集積を加速するため、農地中間管理機構と連携したほ場整備事業の創設や、防災減災対策の強化、事業実施手続きの簡素化が図られました。

一方、構造改革の進行による組合員の減少や農業水利施設の改良・更新の時代を迎えるなか、今後とも担い手等の求める施設管理が継続的に見えるよう、水土里ネットの運営基盤の強化が求められています。

本会といたしましても、「闘う土地改良」を旗印の下に、国・県の施策に即応した事業展開を図るとともに、貴重な資源である「水」と「土」を守り、育み、食の安全・安心を確保し、群馬県の農業・農村の発展に向けて、これまで培ってきた技術と経験を最大限に活用し、会員の皆様のニーズにしっかりと応えられるよう、役職員一丸となり取り組んで参りますので、今後ともより一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



## 新任の御挨拶

群馬県農政部長 塚越 昭一

4月の人事異動で農政部長に就任しました塚越と申します。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、日頃から本県農政の推進に多大な御理解と御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

本県農業は、豊富な水資源、恵まれた自然条件を背景に、大消費地に近いといった販売上有利な立地条件の下、平坦地から高冷地までの標高差を生かした農業が展開され、地域に根ざした産業として大きな役割を担っております。農業産出額は5年連続で増加し平成28年は20年ぶりに2,600億円台を回復し、本県農業・農村に力強い動きが出てきていると感じております。

県では、平成28年4月に県農政の基本指針である「群馬県農業農村振興計画」をスタートさせ、4年計画の3年目となる本年は、目標に到達できるかが見えてくる重要な年であると考えております。本計画に基づき「元気で魅力あふれる農業・農村の実現」に向け、「力強く成長する農業の実現」、「活力と魅力にあふれる農村の創造」、「安全・安心な食料の生産・確保」の3つの基本施策を柱に、力強い担い手の育成・確保、担い手への農地集積・集約の加速化、農産物のブランド力強化などを通じて、一層の農業の体質強化を図るとともに、農村に活力を取り戻すため、職員が一丸となって地域の課題に対して、横断的かつ総合的に施策に取り組む所存であります。

その中で、農業農村整備は、これら施策を推進する上で基本となる重要な手段であり、地域農業を牽引する担い手の経営基盤の強化、農村社会の基盤づくりなどに効果的な事業であります。「ぐんま水土里保全プラン2016」に掲げる「地域資源を活かす保全整備と活力ある地域づくり」を実現するため、ニーズに即した生産基盤の保全・整備や、協働活動による多面的機能の維持・発揮など、地域の実情をしっかりと踏まえつつ、事業を計画的かつ着実に推進して参りたいと思います。

また、県では県産農畜産物の認知度向上と販売力強化を図るため、「統一ロゴマーク」を制定し、本県農畜産物の魅力や信頼度を高め、県産食材の消費拡大など、農業者の所得向上等につながる取組を国内外を問わず、オール群馬で情報発信を行っておりますので、皆様の御協力をお願いいたします。

結びに、会員の皆様には本県農政の推進にさらなる御理解と御協力をお願いいたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。



(統一ロゴマーク)



## 新任の御挨拶

群馬県県土整備部下水環境課長 塚越 保典

この度、4月の人事異動により下水環境課長に就任いたしました。

群馬県土地改良事業団体連合会会員の皆様には、平素より下水環境課所管事業の推進に御支援、御協力いただきまして感謝申し上げます。

さて、本県では群馬が未来に向けて大きくはばたいていくために、道路や河川・砂防施設、県立公園、下水道、県営住宅など、社会資本の整備や維持管理を推進する上での基本的な考え方や具体的な取組を示す、県土整備部の最上位計画である「はばたけ群馬・県土整備プラン2018-2027」を平成30年3月に策定しました。

これに併せ、下水環境課では「はばたけ群馬・県土整備プラン2018-2027」における環境分野の個別計画である「群馬県污水处理計画」について、平成30年度を初年度とする今後10年間の計画を新たに策定しました。

具体的には、下水道、農業集落排水、合併浄化槽等の配置計画を更に効率的・効果的に進めるため、「下水道等と浄化槽のベストミックスの更なる推進」による整備手法の見直しや、「施設の統廃合による市町村維持管理費の負担軽減」を推進することで、污水处理人口普及率の向上を図っていきます。

農業集落排水では、県内109の処理施設（平成29年度末）において長寿命化を推進しており、各市町村では、「最適化整備計画」に基づく、施設の耐震化や施設更新のために、機能強化対策の計画的な実施が予定されております。

しかしながら、施設等の老朽化に伴う更新期の集中や、人口減少等に伴う使用料収入の減少などにより、経営環境は厳しさを増し、より一層効率的な事業運営が求められており、平成30年1月には、国から持続可能な污水处理事業の運営に向けた「広域化・共同化計画」の策定方針やスケジュールが示されたところです。

このため、本県では、県内全市町村等、関係機関と連携・協力し、早期に検討体制を構築して、「広域化・共同化計画」の推進を図ってまいります。農業集落排水においても、下水道施設への接続や、処理施設等の統廃合を検討しながら、污水处理事業の経営の健全化へつなげていくこととしております。

引き続き、群馬県土地改良事業団体連合会並びに会員の皆様と連携して、下水道や農業集落排水及び合併浄化槽などの効率的、効果的な整備による、污水处理事業の推進に取り組んで参りたいと考えております。

結びに、会員皆様の御健勝と益々の御発展を祈念いたしますとともに、県土整備行政への一層の御支援と御協力をお願い申し上げ、新任の挨拶とさせていただきます。

## 平成30年度農業農村整備事業予算について

### 農林水産省 農業農村整備当初予算

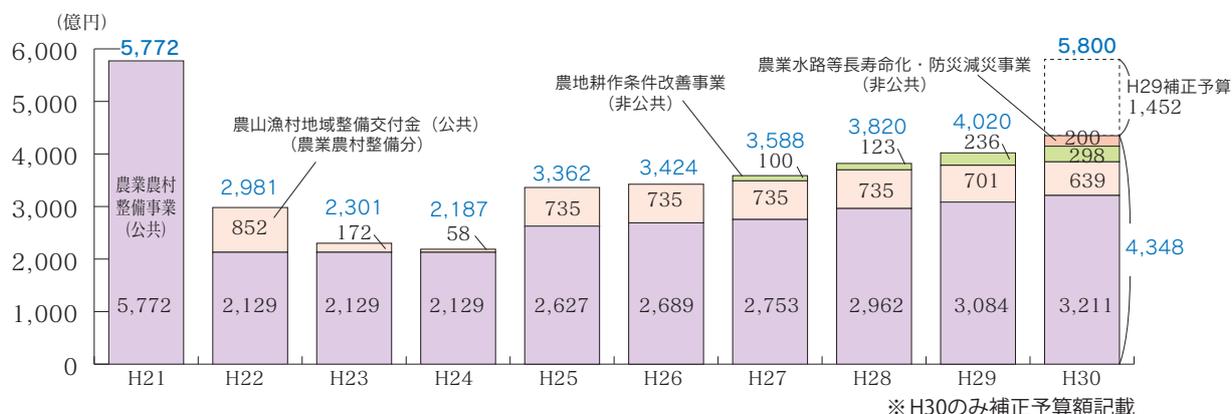
農林水産関係予算の総額は、前年度当初より50億円減の2兆3,021億円となりましたが、農業農村整備事業当初予算では、関連対策も含めて4,348億円（前年度比328億円増）が計上され、29年度補正予算1,452億円と合わせると5,800億円となり、平成21年度の大規模削減前の水準まで回復しました。

#### 農業農村整備対策予算の概要

区分	(単位：億円)			区分	(単位：億円)		
	H29年度 当初予算	H30年度 概算決定	対前年度比 (%)		H29年度 当初予算	H30年度 概算決定	対前年度比 (%)
農業農村整備事業（公共）	3,084	3,211	104.1	国営かんがい排水	1,186	1,162	98.0
農山漁村地域整備交付金（公共） （農業農村整備分）	701	639	91.2	国営農地再編整備	197	221	112.1
農地耕作条件改善事業等（非公共）	236	298	126.6	国営総合農地防災 直轄地すべり	262	265	101.1
農業水路等長寿命化・ 防災減災事業（非公共）	—	200	皆増	水資源開発	73	72	98.9
計	4,020	4,348	108.2	農業競争力強化基盤整備	580	667	115.1
				農村地域防災減災	508	528	103.9
				土地改良施設管理	156	157	100.4
				その他	111	128	116.0
				計	3,084	3,211	104.1

※計数は四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

#### 土地改良事業関係予算(当初)推移



## ぐんま水土里保全プラン2016について

### 平成30年度農業農村整備事業当初予算

ぐんま水土里保全プラン2016は、県農政の基本方針となる「群馬県農業農村振興計画2016-2019」の基本目標である「元気で魅力あふれる農業・農村の実現」に向けて、国の農業・農村施策との整合を図りつつ、本県の農業農村整備の方向性を示す指針として位置付けられています。

本プランでは、持続可能な「力強い農業」の実現と、地域の「協働による保全活動」を一層推進し、地域の活力を高めるとともに、「食料の安定的な供給」と「多面的機能を維持・発揮する農業農村」に向け、農業農村の中長期的な将来を見据えた「水」、「土」、「里」の保全整備と併せて、地域における「協働」を推進し、農地や農業用水などの地域資源を将来へ引き継ぐことを目指しています。

また、本プランは、今後の10年先を見据え、平成31年度を目標とする4カ年計画（平成28年度～平成31年度）としています。

農政部当初予算 21,358,863千円（前年比105.4%）〔県予算の2.9%〕

### 重点事項

力強く成長する農業の実現

活力と魅力あふれる農村の創造

安全・安心な食料の生産・確保

農村整備課 当初予算 8,493,881千円（前年比100.0%）〔農政部予算の39.8%〕

◇補助公共事業	5,400,000千円	（対前年比99.9%）
◇単独公共事業	760,000千円	（対前年比100.0%）
◇一般事業	182,141千円	（対前年比105.5%）
◇その他（義務的経費）	2,151,740千円	（対前年比99.9%）

## ぐんま水土里保全プラン2016

『水』の保全整備 1,809,976千円

- 農業水利施設の保全対策
- 土地改良区（施設管理者）の体制強化

『里』の保全整備 1,612,471千円

- 災害に強い農村づくり
- 中山間地域の振興

『土』の保全整備 3,838,261千円

- 担い手の育成・確保のための計画策定
- 農業生産性を高める基盤整備
- 地域二一ズに即した基盤整備

協働 942,833千円

- 農地維持・資源向上

※記載されている金額は当初予算額となります。

## はばたけ群馬・県土整備プランの実現に向けて 平成30年度県土整備部における農業農村整備関連当初予算

「はばたけ群馬・県土整備プラン2013-2022」は、群馬が未来に向けて大きくはばたいていくために、平成25年度を初年度とした新たな10年間の計画として、東日本大震災の発生など大きく変化する社会・経済・自然環境への対応を図るために新しく策定されました。

〈計画目標〉

### ■元気「もっと、県土に活力を」

「7つの交通軸」の整備を推進するとともに、高速インターアクセス道路や主要な交差道路、軸間連絡道路の整備など「軸の強化」を図り、県民生活の利便性向上と経済・産業活動の基盤を強化します。

#### ○道路整備（道路整備課）

（単位：千円）

地域の特性や実情に応じ、きめ細やかな道路整備を推進し、「地域活性化のための道路整備」を目指します。

項目	H29年度 当初予算額	H30年度 当初予算額	対前年比
広域農道整備	100,000	200,000	200.0%

### ■環境「もっと、良好な環境を」

水源地ぐんまの水環境を守り、良質な水資源を安定的に供給するため、河川等公共水域の水質を保全する污水処理施設整備を推進します。また、住環境改善に向けて、自動車利用から他の交通手段への転換など県民の良好な生活環境を確保します。

#### ○農業集落排水（下水環境課）

下水道や農業集落排水、合併処理浄化槽などの污水処理施設は、県民の日常生活や産業活動に伴い発生する污水を処理するものであり、

（単位：千円）

水源地ぐんまに相応しい良好な水環境を守るために污水処理施設の整備を進めます。

項目	H29年度 当初予算額	H30年度 当初予算額	対前年比
農業集落排水	360,860	255,496	70.8%

## 平成29年度「第3回理事会」



平成30年2月22日(木)、本会において、平成29年度「第3回理事会」を開催しました。

熊川会長の挨拶に続き、群馬県農政部 片山農村整備課長から挨拶をいただきました。

理事会は、理事10名、監事3名、県1名の出席のもと行い、理事会決定議案及び第61回総会提出議案はすべて、原案のとおり承認・議決されました。

## 平成29年度多面的機能支払優良活動表彰式

平成30年3月20日(火)、「群馬県庁」において、県内の活動組織や関係者が出席し、「平成29年度多面的機能支払優良活動表彰式」が開催されました。

表彰式では、「多面的機能支払優良活動」に取り組む活動組織のうち、他の模範となる優れた活動を行った7組織に対して、群馬県知事から表彰状が授与されました。

### 表彰された活動組織

小泉環境保全組合	(伊勢崎市)
八崎第三地区環境保全協議会	(渋川市)
水土里ネット南新波推進協議会	(高崎市)
干俣水土里の会	(嬭恋村)
川場湯原環境整備委員会	(川場村)
世良田地域づくり推進協議会	(太田市)
梅原クリーンクラブ	(明和町)



## 平成29年度群馬県水土里保全協議会

### 通常総会

平成30年3月20日(火)、「群馬県庁」において、平成29年度群馬県水土里保全協議会通常総会が開催されました。

総会には、群馬県、市町村及び関係団体が出席し、澁谷会長(群馬県農政部長)の挨拶の後、議案第1号から議案第5号まで審議が行われ、全て承認・決定されました。

# 群馬県土地改良事業団体連合会

## 第61回通常総会

平成30年3月23日(金)、「群馬県J Aビル」において、群馬県土地改良事業団体連合会第61回通常総会並びに第52回土地改良功労者等表彰式を97会員の出席と、ご来賓を迎え、盛大に開催しました。

栗林副会長による開会の後、熊川会長から、「2020年に第43回全国土地改良大会(群馬大会)の開催が決定し、県内の農業農村整備事業をアピールする機会を得ることが出来ました。今後とも、会員の皆様の力強いご支援、ご協力をお願いするとともに、本会の役割や農業・農村を守り、発展させていくことの重要性・必要性について、広く県民の皆様にご理解、ご協力をいただき、役職員が一丸となってこの難局を乗り越えていきたい。」旨の挨拶がありました。

続いて表彰式に移り、感謝状2名、功労者7名、優良職員4名に対し、熊川会長から感謝状及び表彰状を贈呈しました。

受賞者代表として世良田土地改良区理事長 毛呂秀夫様が謝辞を述べられました。

その後、来賓の群馬県知事、群馬県議会議長、関東農政局長から祝辞をいただくとともに、ご臨席いただいた来賓の方々の紹介を行いました。



祝電披露の後、中之条沢田用水土地改良区理事長 唐澤巳幸様が議長に選出され議事に入りました。

議案第13号では役員選任の上程があり、選考委員会が開かれ、新役員が選任されました。

提出された議案は、全て承認・議決決定され、農業農村整備の決議案を若田部常務理事が読み上げ、第61回通常総会の決議として決定したい旨を告げ、承認されました。

## 本会新役員の紹介

通常総会終了後に、理事互選会・監事互選会が開催され、下記のとおり決定しました。

任期：2022年3月31日まで

役職名	その他の役職名	氏名	備考	役職名	その他の役職名	氏名	備考
会長理事	孺恋村長	熊川 栄		理事	沼田市長	横山 公一	
副会長理事	八坂堰土地改良区理事長	栗林 照策		理事	藤岡土地改良区理事長	内林 房吉	
副会長理事	前橋市長	山本 龍		理事	長野堰土地改良区理事長	大山 善弘	
常務理事	学識経験者	村上 行正		理事	渋川市長	高木 勉	新任
理事	岡登堰土地改良区理事長	小林 邦男		理事	昭和村長	堤 盛吉	新任
理事	大正用水土地改良区理事長	齋藤佐太夫		理事	館林市長	須藤 和臣	新任
理事	甘楽町長	茂原 莊一		代表監事	学識経験者	若田部 満	新任
理事	待矢場両堰土地改良区理事長	木村 實		監事	細野原土地改良区理事長	石田 光永	
理事	群馬用水土地改良区理事長	平田 英勝		監事	邑楽土地改良区理事長	荒山江知郎	

# 群馬県土地改良事業団体連合会

## 第52回土地改良功労者等表彰名簿

日時 平成30年3月23日(金)

場所 群馬県 JA ビル「第4会議室」



### 一 感謝状

(敬称略、順不同)

氏名	所属・役職名
村上行正	群馬県農政部 参事 (西部農業事務所長)
中嶋三樹	中部農業事務所 農村整備課長
計 2 名	

### 二 表彰状

#### 1 土地改良事業 功労者

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	大嶋正克	広瀬桃木両用水土地改良区 理事
	大友五十吉	富士見北橘土地改良区 理事
高崎	坂本秀夫	細野原土地改良区 監事
太田	大竹一廣	待矢場両堰土地改良区 理事
	石井清志	待矢場両堰土地改良区 理事
	竹村正雄	大間々用水土地改良区 第1副理事長
	毛呂秀夫	世良田土地改良区 理事長
	計 7 名	

#### 2 優良職員 (市町村・土地改良区)

支部名	氏名	所属・役職名
前橋	服部忍	前橋市 農政部 農村整備課 副主幹
高崎	田村良子	神流川用水土地改良区 囑託
沼田	澤浦篤信	赤城西麓土地改良区 管理調整課 課長補佐
吾妻	丸山和政	東吾妻町 農林課長
	計 4 名	

#### 3 連合会職員

区分	氏名	所属・役職名
退職者	小澤俊一	事務局長
25年勤続	遠藤元伸	調査・換地課 チーフ係長
	計 2 名	

## 全国土地改良事業団体連合会 第60回通常総会



全国水土里ネット高貝副会長（秋田県土連会長）

平成30年3月26日(月)、全国土地改良事業団体連合会の通常総会が東京都千代田区「都市センターホテル」において開催されました。

総会は、高貝副会長の挨拶で始まり、静岡県土地改良事業団体連合会 伊藤会長が議長に選出され、議案は全て質疑を経て原案どおり承認可決されました。

また、理事の補欠選任では新たに理事2名、監事2名が選任されました。

最後に第60回通常総会決議文を総会の名において採決し総会は終了しました。

## 全国水土里ネット表彰式

全国土地改良事業団体連合会第60回通常総会終了後、会場を砂防会館「シェーンバツハ・サポー」に移し、第59回全国土地改良功労者表彰・農業農村整備優良地区コンクール表彰・21世紀土地改良区創造運動表彰の表彰式が盛大に開催されました。

本県からは、次の方々が表彰の栄誉を賜りました。



全国水土里ネット二階会長



若田部常務理事 三田前筆頭理事 前澤事務局長 田中中西部事業所長

○全国土地改良功労者等表彰個人表彰（群馬県の受賞者）

三田 恒 夫（待矢場両堰土地改良区 前筆頭理事）

若田部 満（群馬県土地改良事業団体連合会 常務理事）

前澤 守（邑楽土地改良区 事務局長）

田中 由 人（群馬県土地改良事業団体連合会 中西部事業所長）

## お知らせ

## 平成30年度 群馬県関係部署職員配置

平成30年度の群馬県の農業農村整備関係部署の職員は、次のとおりです。

(平成30年4月1日現在)

## 農業農村整備事業関係

## ■農政部・農村整備課

参事(課長) 片山 茂  
管理指導係  
補佐(総係長) 横田 由友  
主幹 田宮 妙子  
副主幹 福島 敏子  
主任 佐藤 智  
主事 伊藤 爽気

水利保全対策主監 内藤 和明  
企画係  
補佐(係長) 勝又 亮一  
主幹(総) 樹下 紀之  
主幹 永井 誠

次長(事) 富澤 貞夫  
計画評価係  
補佐(係長) 綾部 賢二  
主幹(総) 小林 学  
主幹(総) 高橋 博光

次長(技) 篠原 孝幸  
技術調査係  
補佐(総係長) 澤下 勲  
主幹(総) 根津 正伸  
主幹(総) 山崎 修一  
主任 塩野 雅義

## 施設保全係

係長(総) 渡邊 玲  
主幹 田村 篤史  
主任 吉田 啓吾

## 整備係

補佐(総係長) 稲木 一秀  
主幹(総) 三木 昌憲  
副主幹 黒岩 敏彦  
技師 篠原 樹

## 中山間振興係

補佐(総係長) 塩谷 玲子  
主幹(総) 日景 玲  
主事 筑井 瑞穂

## 宮城派遣

技師 加邊 文郎  
技師 剣持 怜

## ■中部農業事務所・農村整備課

課長 女屋 一之  
管理係  
係長(総) 新藤 智之  
主幹(総係長) 小暮 晃  
主任 玉谷 初  
嘱託 中村由佳理

次長(事) 石井 善実  
計画調整係  
補佐(総係長) 中林 静夫  
副主幹 佐々木隆之  
技師 石田 愛

次長(技) 石沢 隆之  
整備係  
補佐(係長) 齊藤 健司  
主幹(総) 加藤 友和  
主幹(総) 阿部 明夫  
主幹 吉岡 秀貴  
技師 小材 佳之

## 群馬用水整備係

補佐(総係長) 小林 靖之  
主幹(総) 篠原 宏昭  
技師 中島安香里  
技師 青木 拓也  
主幹専門員 岩倉 進

## ■中部農業事務所・渋川農村整備センター

センター長 松井 秀夫  
管理係  
次長(係長) 高德 聡  
主幹(係長) 佐藤 宏  
主幹(総) 塩野 里美  
嘱託 松井伊津子

次長(技) 伊藤 昌幸  
渋川相馬整備係  
係長(総) 大淵 時男  
主幹(総) 阿左見長嗣  
主幹 浦野 和幸  
主任 篠原 徳子

## 赤城西麓整備係

係長(総) 島村 和政  
主幹(総) 小河原武志  
主任 中沢 邦彦  
主任 飯塚 聡紀

## ■西部農業事務所・農村整備課

課長 吉田 誠  
管理係  
補佐(総係長) 新井 満  
主幹(総) 森 澄子  
嘱託 堂野まさみ

次長(事) 金井 秀泰  
計画調整係  
係長(総) 大淵 陽一  
主幹(総) 唐澤 崇弘  
技師 井上 貴仁  
技師 深町 真嗣  
嘱託 小高 定夫

次長(技) 中野 俊之  
整備第一係  
補佐(総係長) 阿野 光志  
主幹(総) 光安 香里  
主幹 岡田 和洋  
技師 中嶋 周

## 整備第二係

係長(総) 小林 幹雄  
主幹(総) 住谷 宗一  
主幹(総) 中島 伸也  
主任 一場 彰久

## ■吾妻農業事務所・農村整備課

課長 中野 裕

## 管理係

次長(係長) 青山 勝  
主幹(総) 池田 健次  
主任 中嶋 一仁

## 計画調整係

係長(総) 加嶋 栄樹  
主幹(総) 村上 貴之  
副主幹 大塚 勝基  
嘱託(兼) 一場 秋雄

## 整備係

次長(係長) 油井 祐紀  
主幹(総) 剣持 篤志  
主任 肥留川 惇

## ■利根沼田農業事務所・農村整備課

課長 野口 直行

## 管理係

次長(係長) 森下佐太夫  
主幹 和佐田茂正  
主幹 飯塚由美子  
嘱託 武井理恵子

## 計画調整係

補佐(総係長) 高橋 薫  
主幹(総) 伊藤 義貴  
技師 阿部 椋汰  
嘱託 一場 秋雄

## 整備係

次長(係長) 竹内 厚  
主幹(総) 松本 恵二  
主幹 山口 公男

## ■東部農業事務所・農村整備課

課長 中村 均

## 管理係

次長(係長) 小柏 春光  
主幹 堀里 資輝  
主幹 柴崎 恵利  
副主幹 堀込 素宏  
嘱託 笠松めぐみ

次長(技) 中沢 昇

## 計画調整係

係長(総) 松本 裕弘  
副主幹 会田 綾子  
技師 戸谷 翼  
嘱託 磯田 政夫

## 整備第一係

係長(総) 小笠原早苗  
副主幹 岡庭 和昭  
技師 新津 未来

## 整備第二係

係長(総) 高山 貴広  
主幹(総) 永井 聡  
技師 青木 俊介

## ■東部農業事務所・館林農村整備センター

センター長 播磨 幸三 次長(事) 竹内 伸昌

## 管理整備係

補佐(係長) 中島 洋  
主幹(総) 福田 良和  
主幹 大門 剛  
主幹 吉田 英二  
主幹 星野 知宏  
嘱託 仁木 敏代

## 基幹農道事業関係

## ■県土整備部・道路整備課

## 県道係

主幹 星野 勝

## 農業集落排水事業関係

## ■県土整備部・下水環境課

調整主監 田口 敦

## 農集排・浄化槽係

係長(総) 吉井 正二  
主幹(総) 田村 優顕

## 平成30年度 本会人事異動

平成30年度、人事異動は次のとおりです。

(平成30年4月1日付)

新所属および職名	旧所属および職名	氏名	備考
<b>&lt;本所&gt;</b>			
事務局次長	事務局次長(総務課長兼務)	川嶋 隆	
<b>総務課</b>			
課長	総務課 補佐	後 閑 邦 彦	昇任
補佐	総務課 係長	岡 聡 史	昇任
係長	東部事業所 係長	栗 原 淳	
<b>技術課</b>			
係長	中西部事業所 係長	井 上 規 宏	
<b>調査・換地課</b>			
補佐	調査・換地課 係長	阿久澤 憲 史	昇任
<b>管理課</b>			
係長	東部事業所 係長	井 野 英 明	
<b>&lt;事業所&gt;</b>			
<b>中西部事業所</b>			
係長	利根・吾妻事業所 係長	長谷川 良 秀	
<b>利根・吾妻事業所</b>			
係長	技術課 係長	関 範 夫	
<b>東部事業所</b>			
補佐	管理課 係長	岩 崎 好 紀	昇任
係長	調査・換地課 係長	遠 藤 元 伸	

### ◆退職◆

(平成30年3月31日付)

氏名	所属・役職名
小澤 俊一	事務局長
佐藤 慶典	利根・吾妻事業所 係長

### ◆新任◆

(平成30年4月1日付)

氏名	所属・役職名
町田 敏明	中西部事業所 技師
藤井 祐貴	利根・吾妻事業所 技師
横山 怜	調査・換地課 技師

## 本所建物の外壁工事が完了しました

Before



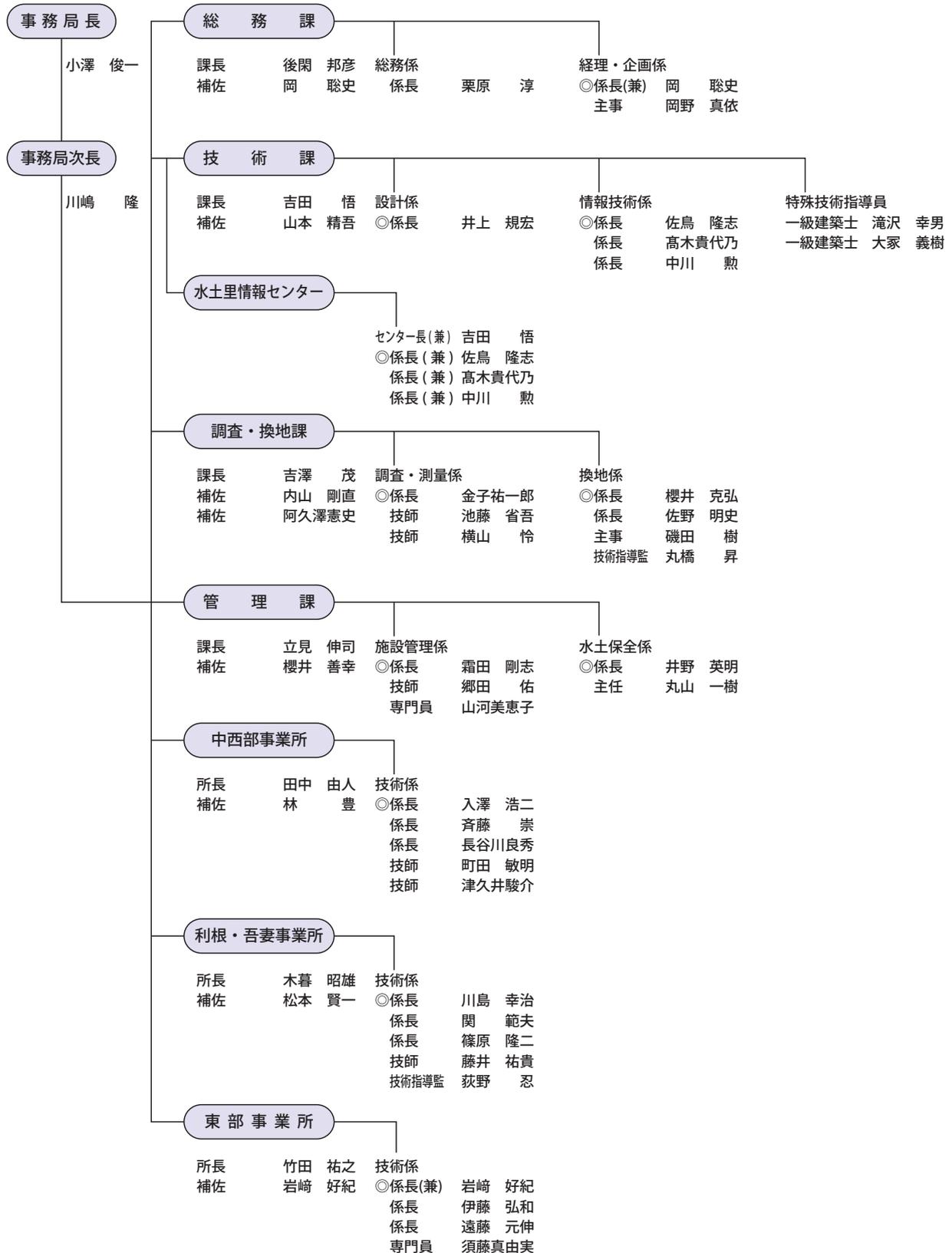
After



# 群馬県土地改良事業団体連合会事務局機構図

(平成30年4月1日現在)

◎はチーフ係長





## 就任あいさつ

常務理事 村上 行正

このたび常務理事に就任いたしました村上でございます。宜しくお願ひ申し上げます。

近年、農業農村を巡る情勢が大きく変化している中でその責務の重大さを痛感しております。

本県農業は、農業生産額が2600億円を超え、全国順位を10位に引き上げるなど明るい兆しが見えてきているところでございます。これもひとえに会員皆様が日々ご努力を積み重ねてきた成果であり、深く感謝を申し上げます。申すまでもなく、農業農村の振興と持続的な発展を図るには、農業生産基盤の整備と農業水利施設の適切な維持管理は欠くことができない、最も基本となる礎でございます。

5年後10年後の将来を見据え、何をどうしていくのか、しっかりと道筋を歩いていくことが必要でございます。本会では、会員皆様の信頼を得、一丸となって、皆様とともに知恵を絞り、汗をかくて取り組んで参る所存でございますので、皆様のご理解とご協力を宜しくお願ひを申し上げます。就任に当たってのご挨拶とさせていただきます。



## 新任あいさつ

中西部事業所 技師 町田 敏明

本年度より群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員となりました町田敏明です。昨年9月より臨時職員として中西部事業所で業務に携わってきました。

人が生活していくためには、米、野菜などの食物が必要です。でも近年は農家の高齢化、農業離れなどが進んでいます。自分の実家も農家をやめ、例外ではありません。そのようなことを考えると、農業の楽しさ、やりやすさが求められている時代になっていると思います。自分にとって本会での業務内容はまだまだ未知数で不安なところがありますが、何事にも興味、関心を持ち、一つでも多くの得意分野を見つけ努力していきたいと思ひます。



## 新任あいさつ

利根・吾妻事業所 技師 藤井 祐貴

今年度の4月より、群馬県土地改良事業団体連合会の新規採用職員として、利根・吾妻事業所に配属となりました藤井祐貴です。

入所してから2カ月が過ぎ、少しずつ職場に慣れてきています。自分は人前で緊張してしまう性格で、又社会人としてのマナーや言葉遣いに自信がなく、入所初日はとても緊張していたのですが、諸先輩方に温かく迎えていただいたこともあり、少しは緊張が解消されたのではないかと思います。

慣れない社会人生活で不安も多かったのですが、事業所の諸先輩方に支えられ、なんとかやっていけるのではないかと思います。

仕事では、まだ分からないことや知らないことばかりですが、目の前の仕事に取り組みつつ、覚えるべきことを覚えていき、諸先輩方に指導していただき、少しでも近づいていけたらと考えています。

まだまだ分からないことが多く、皆様へ迷惑をかけてしまうこともあると思いますが、ぜひご指導のほどよろしくお願い致します。



## 新任あいさつ

調査・換地課 技師 横山 怜

今年度4月より、群馬県土地改良事業団体連合会調査・換地課の新規採用職員となりました横山怜です。

私は、高校卒業後に新規採用職員となったので、言葉使いやマナー、仕事に関する知識も少ないので、本会でしっかりやっていけるかとても不安でしたが、連合会の先輩方に温かく迎えていただき、様々なご指導をいただきながら社会人としての日々を過ごすことができいております。

仕事ではまだまだわからないことばかりですが、任せられたことを一つ一つ真剣に取り組み、一日でも早く仕事に慣れるように頑張りたいと思います。

皆様にもご迷惑をかけてしまうと思いますが、精一杯頑張りますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

## 平成30年度年間予定

平成30年度の主な会議・行事の予定は、下記のとおりです。

開催日	会議・行事名
平成30年 6月13日	農業農村整備の集い及び要請活動
6月22日	『第1回監事会及び監査』
7月上旬	群馬県土地改良施設管理運営体制強化委員会
//	群馬県受益農地管理強化委員会
7月下旬	群馬県農業集落排水事業連絡協議会第28回通常総会
//	利根川水系農業水利協議会群馬県支部委員会並びに第20回通常総会
7月27日	『第1回理事会』
7月下旬	換地計画実務研修会
10月9日	群馬県土地改良事業団体連合会農業農村整備部会・研究会及び講演会
10月16日	第41回全国土地改良大会（宮城大会）
11月	『第2回理事会』
11月8・9日	土地改良区等役職員研修会
11月14日	農業農村整備の集い及び要請活動
12月	『第2回監事会及び監査』
平成31年 2月	『第3回理事会』
3月	群馬県土地改良事業団体連合会第62回通常総会並びに第53回土地改良功労者等表彰式

※本会主催については、緑色で表示しています。



夢ふくらまそう・未来はぐくもう  
ぐんまの農業農村整備



群馬県土地改良事業団体連合会ホームページ  
URL: <http://www.kakasi.or.jp/>

## 水土里ネット 群馬

本 所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4105 fax 027-251-4139
中西部事業所	〒371-0844 群馬県前橋市古市町二丁目6番地4 TEL 027-251-4106 fax 027-251-4222
利根・吾妻事業所	〒378-0031 群馬県沼田市薄根町3507-1 TEL 0278-23-2161 fax 0278-23-2180
東 部 事 業 所	〒370-0392 群馬県太田市新田金井町29 (新田庁舎内) TEL 0276-55-6185 fax 0276-55-6186